

地域の観光に寄与する図書館注目事例

図書館名 所在 開館年

観光対象・来訪目的となる図書館
観光客の滞在・時間消費の場となる図書館
地域をつなぐ図書館
地域魅力を発信する図書館
その他

概要

愛知県図書館	愛知県 名古屋	1991年4月	●	●	●	●	●	2017年度より「二度目の旅は図書館から」をテーマにした企画イベントを実施。地域の図書館とテーマ企画内容を共有・連携した取り組みを行う。県内各市町村のパンフレットやチラシ、地域情報誌等を集めた観光情報コーナーを設置。
伊那市立伊那図書館	長野県 伊那市	-	●	●	●	●	●	南アルプスと中央アルプスの2つの山荘に山岳関連の本を備えた「山の図書館」開設(2016年7・8月)。
伊那市立高遠町図書館	長野県 伊那市	1986年10月	●	●	●	●	●	図書館所蔵古書を活用した携帯端末用アプリ「高遠ぶらり」(デジタルツール)制作とともに、参加者が街歩きをしながら地域を知る活動を展開(高遠ぶらりプロジェクト)。地域内外の出版者・来場者と地域をつなぐ「高遠町ブックフェスティバル」の再発見につなげる「高遠文芸賞」の創設(2018年)など。
塩尻市立図書館	長野県 塩尻市	2010年 (移転)	●	●	●	●	●	本館は塩尻市市民交流センター「えんはーく」内にある。ワインに関する資料(本館や漆器に関する資料(榎川分館)など、地場産業に関するコレクションが充実。
小布施町立図書館 まちとしよブラン	長野県 小布施町	2009年	●	●	●	●	●	図書館建築としても高い評価を受け、立ち寄る観光客も多い。カウンターは観光案内など「コンシエルジュ機能」も担当。2012年より観光客と住民の交流を楽しむ仕掛けとして「まちじゅう」図書館を開始。
甲州市立勝沼図書館	山梨県 甲州市	1996年11月	●	●	●	●	●	地域の基幹産業である「ぶどう・ワイン」の資料を収集(約3万点)。市内全ワイナリーの資料「ワイナリーファイル」を揃える。20年以上続く『ぶどうとワインの資料展』、地元ワイナリー若手集団とのイベントなど地域に根差した図書館づくりに取り組む。
千代田区立 千代田図書館	東京都 千代田区	1955年12月 (駿河台図書館 から改称)	●	●	●	●	●	2007年5月千代田区役所新庁舎竣工に伴い移転。区内観光にも対応する「コンシエルジュサービス」を提供。2008年より始めた神保町を巡る図書館発のツアーは、区外在住者の参加が7割を占める。区内の博物館・美術館や出版社等との地域連携による展示コーナーも常設。
杉戸町立図書館	埼玉県 杉戸町	2006年3月	●	●	●	●	●	近隣の日帰り温泉施設(杉戸天然温泉「雅楽の湯」)をフロンティア(500円)で楽しめ、再び図書館で読書を楽しむ限定イベント「温泉&宿泊図書館」を2017年より毎年10月に開催。
草津町立温泉図書館	群馬県 草津町	2015年11月 (移転)	●	●	●	●	●	草津温泉バスターミナルに移転し、「草津町立温泉図書館」に改称(2015年11月)。温泉資料を集めた「温泉本コーナー」を設置。
太田市美術館・図書館	群馬県 太田市	2017年4月	●	●	●	●	●	美術館、図書館、カフェ、ショップ、イベントスペース等から成る複合施設で建築魅力が高い。図書館と美術館の融合により、自由な街の中のような場所を創り出している。地域とつながる「おおたまちじゅう図書館」には市内40施設以上が参加。
紫波町情報交流館 (図書館)	岩手県 紫波町	2012年8月	●	●	●	●	●	補助金に頼らない公民連携開発「紫波町オカールプロジェクト」として注目を集める。イベントや様々な交流の場となるオカール広場に面した官民複合施設「オカールプラザ」内に図書館と地域交流センターから成る「情報交流館」がある。産直マルシェも入り、施設全体が集客装置となり、人口3万人の町に年間100万人が来訪。
国際教養大学 中嶋記念図書館	秋田県 秋田市	2008年	●	●	●	●	●	建築家仙田満氏設計。秋田杉などを組み合わせた壮麗な空間をもつ。日中は一般に広く開放されている。
八戸ブックセンター	青森県 八戸市	2016年12月	●	●	●	●	●	「本のまち八戸」の拠点施設として市が運営。近隣の拠点施設(八戸ポータルミュージアム、八戸まちなか広場マチニ)などとも連携した多彩な企画事業を実施。出張者や観光客も注目。
札幌市図書・情報館	北海道 札幌市	2018年10月	●	●	●	●	●	「さっぽろ創世スクエア」にあり、市外観光客やビジネス客の来館も見込む。1階エリアの開放的な空間には北海道・札幌の魅力や伝説、カルチャー誌などを揃え、札幌や北海道の魅力を発信。

図書館名	所在	開館年	観光対象・来訪目的となる図書館	観光客の滞在・時間消費の場となる図書館	地域をつなぐ図書館	地域魅力を発信する図書館	その他
岐阜市立中央図書館 「みんなの森 ぎんぎんメディアノスタス」	岐阜県 岐阜市	2015年7月	●		●		ホール、ギャラリー、スタジオ等を併設した複合施設。建築家伊東豊雄氏設計による岐阜県材をふんだんに活用した「屋根のついた公園」のような図書館建築が特徴。図書館周辺の店舗に本棚を置いた私設図書館「ぎんぎんライブラリー」やそれを巡るツアーも。
高山市図書館 「煥章館」	岐阜県 高山市	2004年4月	●		●		明治時代の飛騨地域近代学校創立の先駆けとなった煥章学校を模した図書館建築。外国人観光客向けの観光情報提供、伝統文化等市の観光文化の発信など観光エリアの図書館としてのサービスを充実。
多治見市図書館	岐阜県 多治見市	1997年4月	●		●		1997年4月、複合施設「まなびパークたじみ」内に新館開館。国内有数の陶磁器資料コレクション(陶磁器関連書籍や図録など約8000点)を所蔵。地場産業や研究の支援、文化の紹介などに大きく寄与している。
富山市立図書館	富山県 富山市	2015年8月 (移転)	●			●	富山市立美術館や銀行、カフェ、ショップなどからなる複合施設「OYAMAきらり」に移転開館。建築家隈研吾氏設計による個性ある建築。図書館の本を美術館に持ち込むことができる。
金沢海みらい図書館	石川県 金沢市	2011年5月	●				壁面に大中小6000個の丸窓をあつらえ自然光を取り込んだ美しい図書館。世界的にも高い評価を受ける現代建築が集まる建築のまち金沢の立ち寄りスポットの一つ。
東近江市立 八日市図書館	滋賀県 東近江市	1985年				●	地域の人に読んでもらい、まちの魅力に気づいてもらう郷土資料のリトルプレスともなる地域情報誌「そら」を発行。情報収集、編集には市役所内各課・職員や市民、各種団体が協力・参画。
奈良県立図書館情報館	奈良県 奈良市	2005年11月		●	●		本の特別貸し出しや、図書館主催イベント参加者への特別宿泊プランの設定など、最寄駅にあるホテル日航奈良と連携。全国の都道府県立図書館と連携しポスターやパンフレット等の図書館交流展示など、図書館を観光に活かす取り組みを実施。
大阪府立 中之島図書館	大阪市	1904年	●				古文書や大阪関連の文献、ビジネス関係分野に特化。創立100年を超える図書館は国の重要文化財に指定され、建物を目的に訪れる観光客も多く、ガイドツアーも実施。ライブラリーショップやカフェも人気。
伊丹市立図書館 ことば蔵	大阪府 伊丹市	2012年7月		●	●		中心市街地活性化、遊休地の活用といった市の課題を受け、郊外からまちなかの商店街に移転。酒蔵の跡地を活用し、町並みに融合するように整備。1階の交流フロアでは年間約200回ものイベントを開催。
島根県海士町 「島まるごと」図書館	島根県 海士町	2010年10月 (中央図書館)		●			2007年より「島まるごと図書館構想」を推進。海士町立中央図書館のほか、学校図書館、公民館、福祉センター、診療所などの図書館をネットワークし島全体をまるごと1つの図書館にしている。
雲の上の図書館	高知県 梼原町	2018年5月	●	●			建築家隈研吾氏設計による森の中で読書しているような地元材をふんだんに使った建築(福祉施設との複合施設)。「ミニマレーションランジヤボルタリングコーナー」など、人々が出会い交流する機会を創出。
武雄市図書館・ 歴史資料館	佐賀県 武雄市	2013年4月 (改装)	●				全面改装し、カルチャー・コンプレックス・クラブ(CCC)を指定管理者として運営。T S U T A Y A 図書館第1号として話題を集めた。武雄温泉駅から近く観光客も多く立ち寄る。入館者数は年間90万人を超える(2017年度)。
都城市立図書館	宮城県 都城市	2018年4月 (移転)	●				市街中心部の商業施設「ショッピングモール」の閉鎖を受けて再生した複合施設「Mall in」(まるまる)内に移転・リニューアル。かつてのまちの賑わいの核となってきた歴史的建築物の趣きを巧みに活かしてリノベーションを実現。
指宿市立指宿・ 山川図書館	鹿児島県 指宿市	2006年1月		●	●	●	指宿市・山川町・開聞町の合併を機に2007年指定管理者制度へ、NPO法人本と人をつなぐ「そらまめ」の会が運営。市民参加型の図書館フェスティバルのほか、喜入駅→指宿駅までの列車での首話やオリジナルで魅力あるグッズ開発などにも取り組む。
恩納村 文化情報センター	沖縄県 恩納村	2015年4月	●	●	●	●	沖縄有数のリゾート地に立地し観光情報機能と図書館機能を兼ね備えた複合施設。博物館を併設。全国どこに住んでいても本を借りることができる。「おんなの駅(農産物販センター)」の商品割引やリゾートホテルへの「ミニライブラリー」の設置など、周辺観光施設との連携サービスにより高い相乗効果を発揮。

観光対象・来訪目的となる図書館 ●

観光客の滞在・時間消費の場となる図書館 ●

地域をつなぐ図書館 ●

地域魅力を発信する図書館 ●

その他 ●

取組タイプ

概要